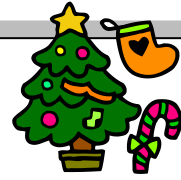




三本杉



令和4年12月1日

校長 桑原 豊行

2学期のまとめをしっかりと！

早いもので今日から12月。例年と比べ比較的暖かい日が続き、子どもたちも元気に学校生活を送り、2学期の最終月となりました。この2学期はコロナ感染の心配もありながら、運動会をはじめ6年生の合宿、マラソン大会、学校保健委員会等、様々な学校行事が計画通りに進み、子どもたちも大きく成長することができました。

さて、12月は学習のまとめの時期となります。学校では教科の内容を復習し、テストをする場面も多くなってきます。学習面においてはご家庭でも励ましの声掛けやご指導をお願いいたします。また、健康面では今年度、コロナとインフルエンザの同時流行が懸念されています。体調管理においても引き続きご留意下さいますようお願い申し上げます。

石川県学校体育研究大会 開催



みんな真剣に学習のめあてを確認しています。

を通して作戦を改善する内容でした。子どもたちはチームの強みを生かすために、熱心に話し合いを進めていました。ゲームでは思い通りに作戦がいかなかったチームもありましたが、授業後の研究協議会では、子どもたちが主体となり、それぞれが学びに向かう姿が素晴らしかったという評価をいただきました。県内各地から参集した先生方に見られる中でしたが、臆することなく堂々と授業を公開してくれた6年生を大変頼もしく感じることができました。

11月18日（金）には第67回石川県学校体育研究大会加賀大会が本校で開催され、6年生がフラッグフットボールの授業を公開しました。

フラッグフットボールはランとパスを使い、アメリカンフットボールのように相手陣地を攻め、得点を競うゲームです。タックルは危険なので、相手の腰につけたフラッグを取るとタックルとみなし、ゲームが止まるルールです。

授業は、チームの特徴を生かす作戦をグループで考え、ゲーム



ボードを使って、チームの作戦を相談中です。

プログラミング教育（5・6年対象）



街のポイ捨てをなくすための工夫を考えよう！

インテトラスの中先生をお招きし、プログラミングの授業を行っていただきました。左の写真は6年生の様子です。この日は、マイクロビットを使い、「学校や作見町をより安全・便利にしよう」というねらいで行いました。マイクロビットは人や明るさを感知すると、光ったり音を鳴らしたりすることができます。子どもたちは、廊下でぶつかりそうになったとき、地震が発生したとき、水位が上がって危険なとき等、それぞれのグループが場面を想定し、情報を知らせるための方法をプログラミングしました。その後、プログラミング機能が実際に認知されるかどうかを確認し、修正を加える作業も行いました。加賀市ではプログラミング学習を総合的な学習の時間に行っています。PC上の架空の思考・表現とはなりますが、6年生にとっては4年目の学習経験となり、大人以上にプログラミングに対する順応性の高さを感じました。

市PTA連合会の発表に向けて



エコステーションの取組をみんなで確認中！！

保護者の皆様には、本校のPTA研究に関わりエコステーションやアンケート調査等、多方面でご協力いただいております。研究発表実行委員会の皆さんも、2月5日（日）の市研究大会に向け、いよいよプレゼンをまとめる段階となりました。11月24日（木）には、それぞれが担当した箇所を持ち寄り、モニター画面に映し出し、プレゼン内容の確認等を行いました。発表まで残された時間は少ないのですが、12月、1月も会を開催し、準備を進める予定です。毎月参集し、PTAの代表として頑張っておられる皆様には心から感謝申し上げます。

3位入賞 ～おめでとうございます！～



作見小を代表して参加しました。

青年会議所主催の下、11月12日（土）には市スポーツセンターで加賀郷土かるた取り大会が開催されました。今年度は市内各小学校で予選会を行い、各校の代表が本大会に参加する形となりました。作見小学校の代表枠は2チームで、予選会を勝ち上がった4年生の2チームが本大会に臨みました。4年生でありながら、他校の5・6年生とも対戦し、その結果本校のチーム「シャイン」が見事3位に入賞しました。全校集会でも紹介、健闘を称えました。積極的に参加してくれた皆さん、どうもありがとうございました。